

健康と医療

Number.44
2025 秋

もくじ

- ◆ 【下呂市長寄稿】 地域医療のさらなる充実に向けて・・・P1
- ◆ 第3回下呂市民公開講座を開催しました・・・P2
- ◆ がん患者交流会を開催しました・・・P2
- ◆ バランスのよい食事、とれていますか？・・・P3
- ◆ 初期臨床研修のご理解とご協力をお願い・・・P3
- ◆ 初診で受診される場合のご案内をお願い・・・P4

岐阜県立下呂温泉病院

- 発行責任者／西垣 和彦・吉田 実
- 住 所／岐阜県下呂市森2211番地
- HPアドレス／<https://www.gero-hp.jp>

寄稿

地域医療のさらなる充実に向けて

今号では、下呂市の山内登市長の寄稿を掲載し、地域医療への期待と今後の展望をご紹介します。



山内 登 下呂市長

下呂市内医療関係者の皆様、そして県立下呂温泉病院の職員の皆様、日頃より下呂市の医療を支えていただき、心より感謝申し上げます。

下呂市が目指す将来像「ぬくもりつながりわくわく下呂市」は、先人たちの心を未来へつなぎ、市民が共に考え、行動することで、わくわくするふるさとを築いていくという思いが込められています。この実現のため、本市は今年「第三次総合計画」を策定し、中でも「心豊かで健康に暮らせるまち」を最優先目標の一つとしています。

この目標を達成するためには、医療提供体制の維持と強化が不可欠です。全国的な課題である人口

減少と少子高齢化は、下呂市においても喫緊の課題であり、市民が住み慣れた地域で安心して暮らすためには、地域の医療機関が連携して医療を提供し続けることが必要です。

県立下呂温泉病院は、下呂市の中核病院として、市民の健康を守る上でかけがえのない存在です。専門医療や救急医療はもちろんのこと、高齢化の進展に伴う予防から治療、在宅復帰までの一貫した医療を提供していただいている役割は非常に重要です。

このたび、下呂市と県立下呂温泉病院は、「下呂市医療提供体制の確保に係る連携協定」を締結しました。この協定を礎として、「心豊かで健康に暮らせるまち」という第三次総合計画の基本目標を実現すべく、市民が必要なときに適切な医療が受けられ、安心して暮らせるよう市内の医療提供体制の強化に努めてまいります。

また、地域医療の根幹を支える医師や看護師の確保と育成は、最も重要な課題です。本市としても、病院長とともに岐阜大学医学部へ出向いての医師招へい活動や岐阜県への要望活動など、

医師確保に向けた取り組みを積極的に進めています。さらに、下呂市の魅力や地域医療を知ってもらうために、市医師会と共同で岐阜大学医学部生向け地域医療セミナーを実施したり、岐阜大学医学部地域枠地域医療コース入学者への修学資金負担するなど、若者が下呂市で医療の道に進むことを支援することで、医療人材の確保を目指してまいります。

下呂市の地域医療を守り支えているのは、県立下呂温泉病院の献身的な医療従事者の方々に加え、市民の皆様一人ひとりの協力です。市民の皆様には、ご自身の健康を守るため、まず身近な県立下呂温泉病院を頼りにしていただくことが、結果として地域全体の医療体制を守り、強化することにつながります。

下呂市は、県立下呂温泉病院と共に、市民の皆様が健康で安心して暮らせるまちづくりをこれからも進めてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

下呂市長 山内 登

第3回

下呂市民公開講座を開催しました



下呂温泉病院主催の「第3回下呂市民公開講座」が、去る令和7年9月11日（木）に下呂市民会館で開催されました。

今回は下呂市小坂町出身で、当院消化器内科の小鳥雄平医師が、『胃がん予防の第一歩～胃カメラ検診のすすめ～』と題して、胃がんの知識、胃カメラ検診などについて講演を行いました。



講演では、胃がんの発生に強く関与しているピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）の感染経路や除菌方法、胃がんの発症に至った場合の治療方法などについて詳しくお話ししました。また、小鳥医師本人が実際に胃カメラ検査を体験し、撮影した写真や映像をご覧いただき、検査の様子や特徴をより身近に感じていただける内容となりました。

次回の公開講座でも、地域の皆さんに楽しく分かりやすい内容をお届けできるよう準備を進めています。日程が決まりましたらご案内しますので、その際はぜひ気軽に足を運んでみてください。

がん患者交流会を開催しました

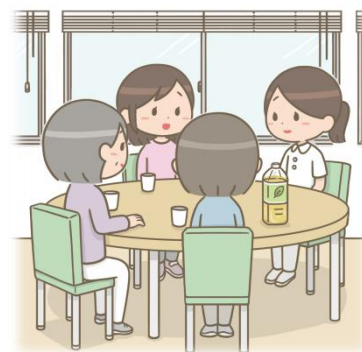
緩和医療委員会

令和7年8月21日、当院において「がん療養中の患者さんの交流会」を開催しました。

この交流会は、がんと向き合う患者さんやご家族が、情報交換や体験を分かち合う場として企画したものです。

当日は7名の患者さんにご家族が参加され、病気を告げられたときの気持ち、治療の副作用との向き合い方、現在の思いなどを、それぞれの言葉で語っていただきました。患者さん同士だからこそ分かち合えるお話に、会場は温かな雰囲気に包まれました。

参加者の方からは、
「がんに対する受け止め方は人それぞれ。前向きに考えて生きてみえるお話に心動かされました。」
「皆さん、病気と闘ってみえるのに元気そうで。私も元気を出します。」
といった感想が寄せられました。



これまでは年1回の開催でしたが、「回数を増やしてほしい」とのご要望をいただき、今年度は年2回の開催を予定しています。

当日は当院の医療スタッフも同席し、参加者の方からの質問にお答えしたり、助言を行っています。なお、当院に通院されていない方でもご参加いただけます。

“この病院に相談してよかった”と感じていただけるよう、親しみをもって活用いただける病院を目指して、今後も取り組んでまいります。

次回は来春開催予定です。日程が決まり次第、病院広報誌やホームページなどでお知らせいたします。どうぞお気軽にご参加ください。



バランスのよい食事、とれていますか？

管理栄養士 山本 沙織

皆さん、バランスのよい食事はとれていますか？

日頃から、バランスのよい食事をとることで、生活習慣病の予防、健康的な食習慣に繋がります。

下の写真を参考に、**黄色**、**赤色**、**緑色** が揃った食事を心がけましょう！！



黄色…主食(糖質)

身体を動かす原動力になる栄養素です。

【ご飯、パン、麺類、芋類】



赤色…主菜(蛋白質)

血や筋肉など身体を作ってくれる栄養素です。

【肉類、魚介類、卵、大豆製品、牛乳・乳製品】



緑色…副菜(ビタミン・ミネラル)

身体の調子を整えてくれる栄養素です。

【野菜、果物、きのこ、海藻】



主食の**黄色**を決めたら、メイン料理の主菜に**赤色**、サラダ・煮物・スープなどの副菜に**緑色**の食品を持ってくることでバランスの良い食事になります。日頃から意識してみてくださいね。

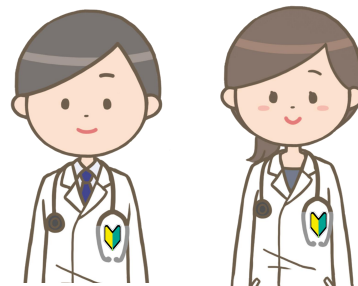
初期臨床研修のご理解とご協力をお願い

当院は、厚生労働省が指定する基幹型臨床研修病院として、地域に根差した医師育成のために初期臨床研修の受け入れを行っています。初期臨床研修とは、医師免許を取得した医師（臨床研修医）が、指導医のもとで2年間の研修を積み、医師としての第一歩を踏み出す大切な期間です。

具体的には、

- ・ 医師としての基礎的な能力を身につける
- ・ 患者さんとのコミュニケーション能力を高める
- ・ 基本的な技術や知識を実際の現場で習得する

などが挙げられます。



令和7年度は、2年目臨床研修医2名、1年目臨床研修医2名の計4名が在籍しています。

また、当院は岐阜大学医学部附属病院をはじめとする県内病院の「協力型臨床研修病院」にも指定されており、各病院の臨床研修医の地域医療研修の受け入れも行っています。

地域の皆さんの温かいご理解とご協力が、研修医の成長につながり、地域医療の充実へと結びつきます。今後とも、当院で学ぶ新人医師たちを見守っていただけますようお願いいたします。

初診で受診される場合のご案内とお願い

- 診療科により受付方法、診療開始時間が異なります。また、臨時休診の場合がありますので、病院ホームページをご確認いただくか、電話でのお問い合わせをお願いいたします。
- 電話でのご予約、お問い合わせの受付時間は、
平日13:00～16:00となります。【☎0576-23-2222(代)】

■診療科別初診対応一覧表

初診受付時間 8:30～11:00 (土・日・祝日は休診)

令和7年11月現在

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	○	○	○	○	○
禁煙外来	予約	予約	予約	予約	予約
小児科	○	○	○ (第1・3のみ)	○	○
外科	○	○	×	○	○
乳腺外科	予約	予約	×	予約	予約
整形外科	○	×	○	×	○
手の外科	×	×	予約	×	×
フットケア外来(自費)	○	×	×	×	×
脳神経外科(予約可)	×	×	○	×	×
皮膚科	予約	予約	×	×	×
泌尿器科(予約可)	○	○	○	○	○
産婦人科(予約可)	○	○	○	×	○
眼科	予約	×	×	×	×
耳鼻咽喉科(予約可)	○	×	○	○	×
歯科口腔外科	予約	予約	予約	予約	予約

は予約制です。(電話等でのご予約が必要です。)

は当日申込が可能です。電話等でのご予約も可能です。
(できる限り事前予約をお願いいたします。)

■受診にあたってのお願い

- 受診の際は、マイナンバーカード(又は健康保険証)、その他お持ちの受給者証(各種公費、高齢者、福祉医療等)、お薬手帳をご持参ください。
- 予約制の診療科には、午後枠など診療時間が異なる科があります。ご予約の際にご確認ください。
- 発熱等(発熱、せき、だるさなど)の症状がある場合は、まずは電話でご相談ください。



左右のQRコードから担当医、診療開始時間、休診情報をご確認いただけます。

☎ 担当医、開始時間※はこちら

※特に記載のない場合は8:30開始となります。

休診情報はこちら

